

MEMURO TO TRACY 2026

訪問団記念文集



令和7年度 芽室町中学生国際交流訪問団
Memuro Student Visit 2026

もくじ-contents-

訪問団員名簿 - members & host families list -	1
訪問団日程表 - itinerary -	2
【Sightseeing-行先別編-】	
行き～トレーシー到着 (Subaru)	6
学校見学① (Nanaka)	7
学校見学② (Minami)	8
トレーシー市見学① (Kanta)	9
トレーシー市見学② (Utana)	10
ウェルカムパーティー (Mio)	11
お別れ～カリフォルニア大学バークレー校 (Yuto)	12
サンフランシスコ見学① (Koharu)	13
サンフランシスコ見学② (Kaito)	14
帰り (Runa)	15
【Homestay-ホームステイ編-】	
飯島 快飛 (Kaito Iijima)	17
城石 小暖 (Koharu Shiroishi)	19
藤井 優斗 (Yuto Fujii)	21
吉田 南 (Minami Yoshida)	23
大橋 瑠奈 (Runa Ohashi)	25
加藤 詩菜 (Utana Kato)	27
小泉 菜々花 (Nanaka Koizumi)	29
瀬川 幹大 (Kanta Segawa)	31
服部 美桜 (Mio Hattori)	33
山本 昂 (Subaru Yamamoto)	35
【Memories-思い出編-】	
飯島 快飛 (Kaito Iijima)	38
城石 小暖 (Koharu Shiroishi)	39
藤井 優斗 (Yuto Fujii)	40
吉田 南 (Minami Yoshida)	41
大橋 瑠奈 (Runa Ohashi)	42
加藤 詩菜 (Utana Kato)	43
小泉 菜々花 (Nanaka Koizumi)	44
瀬川 幹大 (Kanta Segawa)	45
服部 美桜 (Mio Hattori)	46
山本 昂 (Subaru Yamamoto)	47
【From Chaperones-同行者より-】	
側瀬 美和 (Miwa Gawase)	49
近藤 猛児 (Takeru Kondo)	50
【Album -アルバム-】	51

2026 Tracy Youth Exchange Ambassadors

氏 名	学 校	ホストファミリー 生徒氏名
飯島 快飛	芽室中学校	トロイ ニューコム Troy Newcomb
城石 小暖	芽室中学校	ニラ ラジェシュバブ Nila Rajeshbabu
藤井 優斗	芽室中学校	パース ゴヤル Parth Goyal
吉田 南	芽室中学校	ヴァダ ヤング Vada Young
大橋 瑠奈	芽室西中学校	スマイヤ パラカッツ ラヒム Sumaiya Palakkattu Rahim
加藤 詩菜	芽室西中学校	ジュリア シルヴィンソン Julia Silvinson
小泉 菜々花	芽室西中学校	エイダ エドワーズ Ada Edwards
瀬川 幹大	芽室西中学校	ノア グワーター Noah Gwerder
服部 美桜	芽室西中学校	レイン フォーターズ Rain Waters
山本 昂	上美生中学校	ワイアト ウィリアムズ Wyatt Williams

【芽室町訪問団引率】

氏 名	所 属
側瀬 美和	教育推進課給食センター長
近藤 猛児	魅力創造課魅力創造係

【トレーシー市訪問団引率】

氏 名
リネット ホルツ Lynette Holtz
シェリー キース Sheri Keith



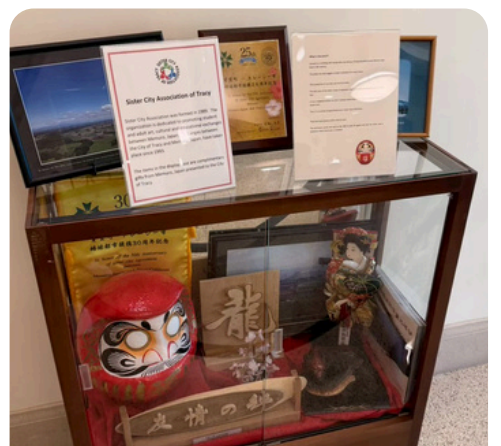
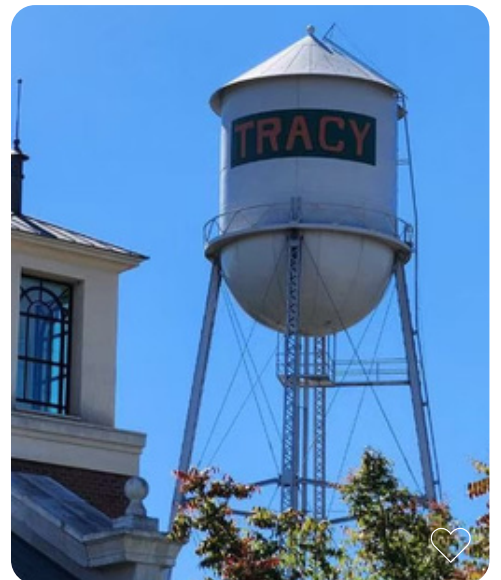
令和7年度中学生国際交流訪問団派遣 日程表

日次	月日	曜日	地名	時刻	日程	宿泊
1	3/19	木	芽室 新千歳 成田	8:15 8:30 10:30 13:40 15:30 17:00	中央公民館集合(出発式) 新千歳空港へ 新千歳空港着 成田空港へ 成田空港着・出国手続き サンフランシスコ空港へ	
					日付変更線	
			空港(SFO) トレーシー	10:15 12:15 13:30 16:00 16:30 17:30	空港(SFO)着・入国手続き 昼食 トレーシーへ シティホール着(ホストファミリーと対面) 市長と対面、シティホール見学 ホスト宅へ	ホームステイ
2	3/20	金	トレーシー	8:30 13:15 14:30 16:00 18:00	消防署見学 学校訪問(ポエトクリスチャンスクール) 学校訪問(ジェファーソンスクール) 昼食(学校) トレーシーグランドシアター Safewayグロサリーストア ホストファミリーと合流 ウェルカムパーティー	ホームステイ
3	3/21	土	各自	終日	ホストファミリーと交流	ホームステイ
4	3/22	日	各自	終日	ホストファミリーと交流	ホームステイ
5	3/23	月	トレーシー	8:30 10:15 11:30 13:00 14:45 16:00	学校訪問(フライラースクール) トレーダージョーズ ケン・ヤスイ公園、昼食 警察署見学 メンチーズヨーグルトショップ ホストファミリーと合流	ホームステイ

令和7年度中学生国際交流訪問団派遣 日程表

日次	月日	曜日	地名	時刻	日程	宿泊
6	3/24	火	トレーシー	7:30	出発	ホテル
				9:30	カリフォルニア大学バークレー校見学	
				11:30	昼食(BUBBA GUMP) ゴールデンゲートブリッジ ツインピークス ギラデリスクエア	
				18:15	夕食(SWISS LOUIS)	
			ホテル	19:30	チェックイン	
7	3/25	水	ホテル	8:45	出発	ホテル
				9:45	グーグルビジターエクスペリエンス 昼食(FAR EAST CAFE) グレース大聖堂 ケーブルカー乗車 セラモンテセンター 夕食(セラモンテセンターフードコート)	
			ホテル	18:45	チェックイン	
8	3/26	木	ホテル 空港(SFO)	8:45	サンフランシスコ空港へ	機中
				9:00	サンフランシスコ空港着・出国手続き	
				12:00	成田空港へ	
9	3/27	金	成田 新千歳 芽室	15:20	成田空港着・入国手続き	
				17:50	新千歳空港へ	
				19:35	新千歳空港着	
				20:10	芽室町へ	
				22:30	到着後解散	





SIGHTSEEING

行先別編



Memuro to Tracy

芽室から千歳、成田を経由しサンフランシスコまで約18時間の長移動！



サンフランシスコ空港での入国審査を終え、バスでトレーシーに向かいます。



アメリカ初の食事は IN-N-OUT バーガー。日本のハンバーガーとはまた違った味でした。



トレーシー市庁舎前でホストファミリーと初の対面。ウェルカムボードを作り迎えてくれました。



市庁舎見学を行い、その後はそれぞれの家庭でホームステイ。16時間遊んだので、約40時間と、長い一日でした。

Subaru Yamamoto

学校見学

Koizumi
Naraka

～ポエトクリスチアンスクール・ジェフソンスクール～

ポエトクリスチアンスクールでは生徒たちが私たちにPR
リカのあかしをふるまってくれました。
初めてみるものがあったり、カットカットなど私たちに身
近なおかしもありました。



High five!!



ジェフソンスクールでは、理科
数学国語の授業を見学し
ました。昼食はこの学校のピザ
なども食べました。そこでは、
たくさんの生徒さんが私
たちに話しかけてくれました。

どの学校の子も私たちに興味津々でよく話しかけ
てくれたり、親切にしていたことができました。
また、校舎や学校の雰囲気、ルールなど日本とのち
がいをみつけることができました。

Art Treiler
School

アートフライースクールは、幼稚園から
8年生までを対象とする とても大きな学校です。

私の学校は3階建てなので、フライラースクールが1階建てだったことに驚きました。

みんな私服で自由な感じがしました。

美術の授業

5年生の子とペアになって、
一緒にキーホルダーを
作りました!! 一緒に
デザインを考え、世界に
1つだけの素敵な
キーホルダーが完成しました!!



他にも音楽の
授業を見学したり、
体育の授業では
体操に参加しました。



トレージー見学

ー消防署ー

レンガ造りの建物で、中には、会議などができる部屋やジム、数人の消防士が常駐しているため、キッチンやベッドルームもありました。キッチンの冷蔵庫が大きく、3台とあって印象的でした。



ーグランドシアターー

演劇も見れる約500席の劇場やパーティーのできる小さな劇場、絵を描くための教室のような部屋もあり、このような施設は初めて見たので興味深しう施設でした。



ーSafewayー

スーパーマーケットのような場所だけど、すごく大きかったです。見たこともない野菜などの商品や売り方、通路の幅や棚の高さも日本より高かったです。日本よりも物価が高かったことも印象的でした。



Kanta Segawa

Kato Utana

トレーシー 見学

Trader Joe's

アメリカのスーパーである Trader Joe's と日本のスーパーとのちがいを感じた。店内がカラフルでオーガニック食品や海外のお菓子が多く、日本では見かけない商品が豊富にあったのが印象的だった。店員の方もフレンドリーだった。

Menchie's Frozen Yogurt

自分でヨーグルトやトッピングを選んでカスタマイズできるスタイルがとても面白かった。日本ではあまり見られない形式で、自分の好みに分けて自由に糸田み合わせられるのがみりよくだった。友達と楽しく過ごす場所として人気があったと感じた。食文化のちがいをただだけでなく、楽しむための工夫がされていた。

Tracy Police Department

日本とのちがいを学ぶことができた。アメリカでは警察官が地域の安全を守るだけでなく、地域住民とのコミュニケーションも大切にしていると感じた。また、パトカーや装備も日本とはちがい、より実践的で規模が大きい印象を受けた。安全に対する考え方や仕組みを知れた。



"Mio Hattori"

Welcome party

これからお世話になるトレイシーの



方々と一緒に
★ウェルカムパーティー★
しました。

私たちは、日本についての
〇×クイズとソーラン節
を披露しました。

トレイシーの方々はみんな積極的に手を挙げたり、手拍子や終わったときは盛大な拍手をしてくれました！

当日は、グランドシアターでもらった服を着てパフォーマンスをしました。

ご飯を食べるときは
みんなのホストファミリーと
日本語を教えたり、
おはしを使ったりと
共に楽しい時間を

すごすごすることができました！！



トレーニングお別れ～ カリフォルニア大学バークレー校

まず出発の時に別れ会を

しました。

五日間お世話に
なつたので別れる時
にはやはり悲しかったです。

別れるときに、

僕が英語で感謝の気持ちを伝えま
した。

全てが完璧に伝わったとは思わないけど、面と向か
って言えて良かったです。

その後カリフォルニア大学バークレー校
を見学させてもらいました。

中は「これが大学？」
と思うくらい広さ
でした。

ホテルやお店など
も立ち並び、1つの
町のようにでした。

さすがアメリカだな
と思いました。

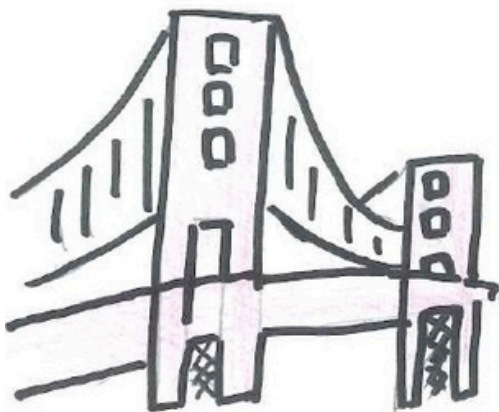
Fujii Yuto



San Francisco



観光中、日本人の方を見かけたのですが、同じ国同士だからなのか安心感がすごかったです。



「ゴールデンゲートブリッジ」
高さはなんと227m
長さは2737m
とにかく大きな橋でした！



ツインピークス
サンフランシスコ全体を見渡すことができてモロモロい景色でした！
周りには、カリフォルニアホビーが咲いていました。

Shiroishi: koharu

Google Visitor Experience

グーグルの本社へへ行きました。
本社の周りには色々な建造物があり、
なんとグーグルカラーの自転車もありました!!
本社の中に入ることはできませんでしたが、
買い物やカフェを楽しむことができました!!

Ijima Kaito



FAR EAST CAFE

昼食は中華街のFAREAST CAFEで
中華料理を食べました。日本でも見られる
ような料理がたくさんあり、特に
チャーハンの米が日本の物に似ていて
とても食べやすかったです。

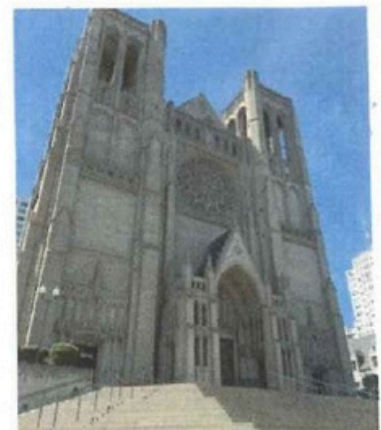


ケーブルカー乗車、グレース大聖堂

グレース大聖堂を見学しました。中はとても神秘的で、
ステンドグラスなどが使われていました。
その後、ケーブルカーに乗りました。
とても急な坂をのぼりおりました。
特におりる時は迫力がすごく、



ジェットコースターに乗っているような感覚でした。



Returning to Japan



サンフランシスコ
最後の時間をみんな
で楽しみました。
2日間連続で夜更かし
をしたので顔はっかゆ
ぞみでした～。^^

飛行機でご飯を
たのしみました。

ANAのご飯はデザート
でハーゲンダッツの

バニラのアイスが出てきました。

うれしかったです。日本で売っているものより
少し大きめのサイズだった気がします。さすが
アメリカンサイズだと思いました。



日本についたときは ホット しました。回りにいる人は
ほとんどの人が日本人で、日本語をしゃべっていたので
とてもよく聞きとれました。

Oohashi Runa

HOMESTAY

ホームステイ編



Ijima Kaito

HOME STAY1

◦ホストファミリー

ホームステイ中は基本的にホストマザーとホストブラザーと過ごしました。また、犬が家の中に2匹おり、他にもあとりや猫などもたくさん飼っていました。ホストブラザーとはチェスをしたり、庭で遊んだりして自由に過ごしました。

家がとても広くて、庭にトランポリンなどもあり、日本の家とは少し違っていました。



◦大学のバレーボールの練習

スタンフォード大学でのバレーボールの練習と練習試合を見ました。日本とあまり内容は変わりませんでしたが、平均身長がとても高く、スパイクもとても高い位置から打ちこんでいました。

HOME STAY2

Ijima Kaito

◦日本と共通の店

サンフランシスコ周辺にダイソーがありました。売っているものは日本の物ばかりで独特な雰囲気でした。ですが、値段はアメリカと同じで、少し高かったです。



◦ビーチ沿いの遊園地

海がとってもきれいでした。ビーチには人がたくさんおり、石がとってもやわらかかったです。遊園地にはライドがたくさんあり、絶叫系がかなり多かったです。僕は特に回転しながら走り抜けるジェットコースターを気に入り、日本のUSJやディズニーリゾートと似ている部分を感じることもできました。

Homestay

No.1

host familyへ

- ・ Nila
- ・ Naksh
- ・ father
- ・ mother



バドミントンへ
Nilaの弟のNakshと一緒にバドミントンをしました。お家のお庭でやったのですが、Don't shoes (靴を履かないで)と言われ靴下でやったので、お家に入ると、靴下外とても臭い黒になっていました。

Host familyと初めてのあひかけへ

Nilaと一緒に買い物に行く準備をしていて、Nilaに準備できたよへと玄関先で言うと、

「私は、明日のテストに向けて勉強するから行かない」と言われ、まじいの、お父さんとその友達と行きました。相違外のこと、で、すごく驚きました。

Shiroishi Koharu

Home Stay

No.2

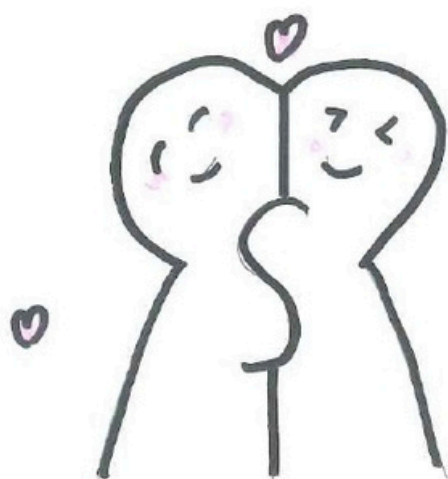
へ Naksh の運動会へ

Naksh の運動会に連れて行ってもらいました。その運動会はインド系のみ Only だったので、自分だけ日本人で、すごく緊張しました。



へ 文化の違いへ

ホストファミリーとの対面式で11月。Tracy に行く前から、Xマセージでのやり取りが、アメリカの文化を調べていたもので、想定内のことではあったのですが、少しびっくり。また、私の Host family はインド系だったので、スプーンやフォークを食事の時に使うことができず、少し抵抗がありながらも、手で食べました。



shiroishi koharu

ホームステイの思い出

僕がホームステイで楽しかった事はビリヤードを一緒にしたことです。ルールは最初、ぜんぜんわからなかったけど、最後の方は慣れてきて勝てるようになりました。

ご飯はピザ屋で食べさせてもらいました。アメリカだからこそ



ピザなどの料理もすべて大きいサイズで、すぐお腹いっぱいになりました。

家へ帰ると「一緒に日本のアニメ見ない?」と言われました。

字幕はついていたけれど、まるっきり日本のアニメと同じだったのが日本のすごさ=驚きでした。

日常生活ではシャワーしかなかったり、くつをぬぐ場所がいまいだたり、食生活が違ったりなどを実際に体験でき、おもしろかったです。Fujii Yuto



ホームステイの日曜日、なんとその日は
ホストファミリーのハースくんの誕生日でした!!
そのため、ハースくんの友達と一緒にボウリング
に行きました。

その友達とはネカ
めて会ったけれど
みんな車までノリ



で話しかけてくれてすぐに仲良くなりました。

やっぱりアメリカにも日月るい人が多いん
だな、と感じました。

ただ、困ったこ
とがありました。
ボウリングでくつ
を借りるときに
サイズが分からなかつ
たことです。



日本と違いサイズゆきが「インチ」とい
う単位でした。結局、なんとなくで借りま
した。

アメリカで友達が
できて楽しかったです。

Fujii Yuto



Home Stay

No. 1



私のホストファミリーは大家族で、^{ママ}Vadaと両親、4市5人と兄1人の9人家族です。
私は最初とても緊張していましたが、お父さんが「私たちはあなたを自分の子どものように接します」と言ってくれたので、とてもうれしかったし緊張もなくなりました。

3/21 (土)

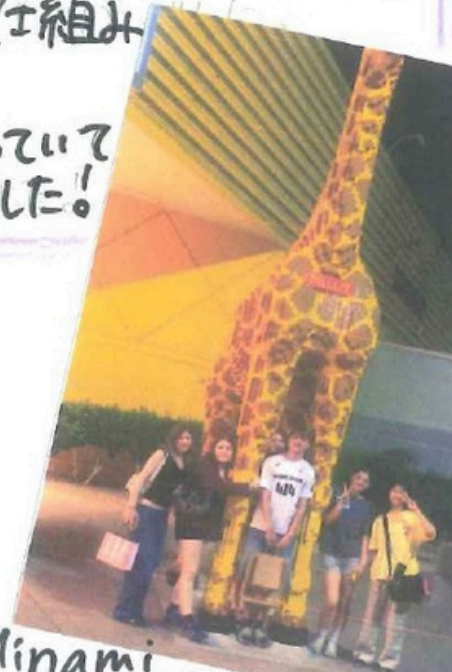
Vadaのサッカーの試合を見に行ったら、兄の陸上の大会も見に行きました。私も陸上をやっているの、アメリカの競技場に行けてうれしかったです。大会の雰囲気は同じでした。

その後、家族みんなでショッペンモールに行きました。お土産を一緒に選んでくれたり、買ってくれたりしました。



買い物をした後、ゲームセンターで遊びました。ゲームセンターでは、事前に専用のアプリやIDカードを購入し、ゲーム機にカードをタッチしてプレイする仕組みでした。日本とは違って少し驚きました！

夜ご飯はステーキを食べました。思ったより大きかったけど、おいしかったです!!!



Yoshida Minami

Home Stay

No. 2



3/22 (日)

午前中は教会に行き、その後、Six Flags という遊園地に行きました。私はジェットコースターが大好きですが、思ったよりずいぶん怖かったです。イセにも、エイも触ったり、

イルカショーを見たり、充実した一日を過ごしました。 お昼ごはん

～ 5日間を通して～

みなでババ抜きをしました。思ったより楽しんでくれて、気付いたらババ抜きだけで40分以上もたっていました！折り紙やけん玉もしました。

折り紙は鶴と手裏剣を一緒に作り、けん玉は、持ち方を教えるとすぐにできていて驚きました。Vadaはゲームが好きで、みんなでマリオカートとスマッシュブラザーズ、ダンスゲームをしました。遊びやゲーム、会話などを通して仲良くなれて、本当に楽しかったです！！

この5日間は 今までの人生の中で

いちばん楽しかったです！

To the Young Family
Thank you very much for
treating me like a member
of your family.

I hope we can see each
other again.

Yoshi da Minami



ホーム★ステイ

[ホストファミリー
と観光]

1日目

・ホストファミリーと
一緒に、1日で
4つも海を回りました。
日本の海とは少し
違って、崖と崖の
間にビーチがある所
があったりしてとても
楽しかったです。



Oohashi Runa



2日目

・スモヤちゃんの友達2人と
みんなで、サイクリングを
しました。所のことに
ついてたくさん説明してもらい、
とても楽しかったです。また
公園でソフトボールをしま
した。ぶすかしかったけど、
またやりたいなと思いました。
家に帰って来た後は、みんな
でクッキーを作りました。
おいしかったです。日本に
来た時には、日本のクッキーを
プレゼントしたいです。

ホームステイ

～ホームステイ

先のお家を見て～

- ・お家の外見は日本のお家とそこまで変わってはいなかったけど、中はとてもちがう感じでした。大きい水槽があったり、ビリヤードの台があったりして日本のお家にはないものかたちさんありました。また、壁による仕切りがとても少なく、とても広く感じました。



～ホームステイ

先の文化へ

- ・日本では箸やスプーンなどを使ってご飯を食べるけど、私が行った家はインド系の人に住んでいたところで、手で食べていました。私にはスプーンをくれました。♡



Oohashi kuma

ホームステイ

Host family
 母 Sarah (サラ)
 Stephanie (ステファニー)
 姉 Julia (ジュリア)
 Ruth (ルス)
 妹 Emma (エマ) 双子
 Abigail (アビゲイル) 子
 犬 Gus (ガス)
 Molly (モリー)



food

スパイシーな風味のあるチキンが特徴で、全米をはじめ世界各国で人気のファストフード店！



アメリカに到着した初日、ホストファミリーが連れていってくれたのは『Pope Yes』というお店でした！初めて聞く名前だったので、少し緊張しましたが、お店に入ると香ばしい匂いが広がっていてとてもおいしそうでした。チキンは外がカリカリで中はジューシーで、日本では味わえない口実だと思いました。ホストファミリーと会話も弾んでとても楽しい時間でした！

Kato Utana

ホー

ム

ム

②

ス

テ

イ

『Hella Pie Company』

特に印象に残っている思い出の1つが、美桜と私のホストファミリーのみなと一緒にピザを食べに行ったことです。私たちは

『Hella Pie Company』という地元で人気のお店に行きました。

お店はにぎやかで温かい雰囲気に包まれていて、店員さんもとてもフレンドリーでした。



外はかりっとしてる生地に、濃厚だけど重すぎないチーズとほとよい酸味のトマトソースが合っていて、とてもおいしかった。サイズはアメリカサイズでかなり大きいのに軽くて、気づけばペロッと食べられる。また来たい！

Kato Utana

My memory

Koizumi Nanaka ①

ホストファミリーに歴史が好きな人と
伝えたところ、コロンビア州立歴史
公園という所へつれて行ってく
れました。

私のいきたいところについてきても
たり、「好きなだけいていいよ、帰
たくなったら言って」といってく
れてとても親身にしてくれました。



家に帰るとAdaの弟たちと
オリオカートやジenga、カード
ゲームをしました。

また、コロンビア州立歴史
公園で買ったおかしも食べ
ました。

ちがう国の人と楽しいこと
れいにとなどさまざまな感
情も共有することができ
るんだと感じとても幸せな時
間をすごすことができました。

アメリカのごはんは口に合うか
不安でしたが食べてみると
どれもおいしかったです。
量がおいしいのでアメリカにいる間は
ぜんぜんおなかがあきませんでした。



カリフォルニア
アホーガ
たくさん見て
いました。

Koizumi Nanaka

②

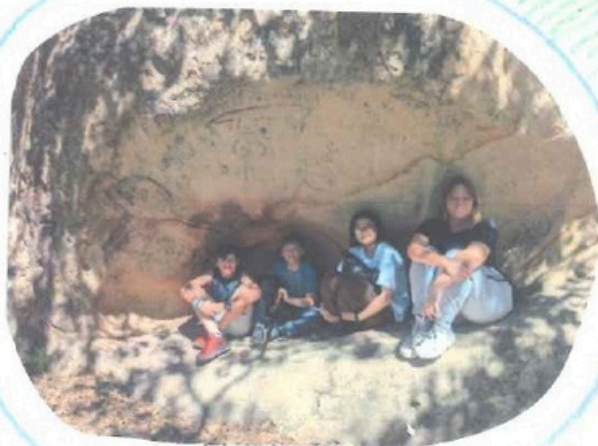
My memory



「Let's go to the mountain!」
ホストファミリーと各自で交流した
2日目にはマウント・テイブロー州
立公園という所へ行ってとても
良かったです。景色がとてもきれい
でした。また、大きい石がたくさんあ

り登ったりして楽しめました。さらにそこにはもともとネ
イティブアメリカンがいたのだとか...!

夕飯は家でつくることが
多くピザや、野菜がたく
さん入っているお前がかわ
からないものだったり、夕飯
ではありませんがAdaと
一緒にクッキーを焼いたり
しました。どれもおいしく
たです。



「食」のことで日本とは大きく違うことがいくつも
あってびっくりしました。たとえば、お弁当にリンゴや
まるまる一個入っていたり、朝食はパンやタタリなどの
ですが、一個が大きいからパンにはすごい量の
バターをぬっていたりして衝撃的でした。



夜の8時くらいになって食べました。
「こんな時間なのに、つくるの?! 食べるの?!」と
思いました。

Homestay

ホストファミリーのノアと祖父母と一緒にクォーターミジェットというレースの大会に行きました。



レースには家族で参加しているところが多く、みんな家族でマシンを整備したり、大会の運営を手伝っている人もいました。大きなトレーラーを車で引いて、自分達でレースの準備もしていて大会の規模も大きくて、初めて見るものがほとんどですごく興味が深かったです。大会の雰囲気も日本と全く違いました。緊張感が全くなくみんな仲よく喋っていたり、時には助け合っていて、日本でと同じような大会があればいいのになと少し現



Kanta
segawa

地の人達からうかがいました。左の写真もとなりのトレーラーの人と祖父が仲よく喋っていて、その人がとってくれた写真です。みんなやさしい人でうれしかったです。

Home Stay

ノアとバスケットを楽しんだり、ボウリングはのポップコーンを食べながらゲームをしたり、バスケットの試合を観たり、現地の休日と日曜日はすごしました。

マクドナルドにも行きました。

日本と似ているところが多かったけど、印象的だったことはドリンクの大きさです。

日本のドリンクが少し物足りないくらい大きかったです。現地ではマックのことを「Micky D's (ミッキー・デーズ)」と呼ぶそうで、初めにそう言われたときはわからなかったです。

ハンバーガーの作り方が少し雑なところとアメリカからこのようなものを感ずることができてうれしかったです。



日曜日の夕方には「ミサ」というカトリックの礼拝にも参加させてもらいました。ノアの祖父が神父さんで、ノアは侍者という神父さんのアシスタントのような役割でかこよかったです。教会のステンドグラスもとてもきれいでした。

Kanta Segawa

HOMESTAY

"Mio Hattori"

part 1

My host family

Blue

いつもにぎやかで
たくさん話しかけて
くれた!

ちやーやせして面白くて
最高の友達!!

Rain

ふだんは静か
だけど、めっちゃ
面白い!

Jackson



Mather

いろんなことを教えて
くれて、一緒にいてすごく
楽しかった!

Father

日曜日しか会えなくてあまり
話せなかったけど、

めっちゃフレンドリーで
優しかった!

みんな本当の家族
のように接してくれて
最高の時間を
本当にありがとう!!

フワフワしてるから
マシマロの略で

「マロ」
なんだぞ!
Maro



"Mio Hattori"

HOME STAY

5 days at a homestay

part 2

1日目

対面式が終わり、近所を案内
しながら家に送ってくれた！

夜ご飯のスロウ・ティー、めっちゃおいしかった！

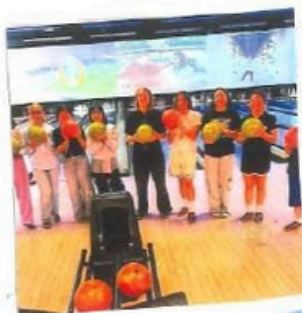


2日目

ウェルカムパーティーが終わった後に
家に友達がきて夜中まで映画鑑賞！
やっぱり夜更かし、最高だね～

3日目

お昼に別のホストファミリーと合流して
タピオカとピザを食べた！ピザは大き
すぎで一切れておなかいっぱい～！



4日目

3日目一緒に遊んだホストファミリーと
ボウリング！2位だったのが悔しかった...
夜は韓国焼肉につれていってもらった！

Rain イチゴ！

5日目

夜ご飯をお友達家族と一緒にインド系
のレストランで食べた！全部少し
辛かったけど、その時のんだマンゴーシェイク
がとってもおいしかった！



HOMESTAY

ホストファミリー

僕のホストファミリーは、ワイアットと弟のアッリス、そして両親の4人家族でした。とてもフレンドリーで、まるで本当の家族のように暖かく迎え入れてくれました。たくさん話しかけてくれ、彼らのお陰でとても充実したホームステイになりました。



水族館

土曜日は Monterey という海辺の町へ出かけ、水族館に行きました。マンボウやウミガメ、シュモクザメやオニイトマキエイなど、日本では見たことのない魚や動物を多く見ることができました。昼ごはんは、海辺のレストランで食べました。イカフライが絶品でした。



海辺で一泊

夕方はホストブラザーたちと三人で海でスナホリガニを探したり、アメフトのボールを投げる練習をしたりして遊びました。夜は、海辺の貸別荘に泊まりました。ベランダから星が綺麗に見えました。夜、ホストペアレンツの就寝後も三人で喋りながらマシュマロを焼いたり、トランプをしたりして遊びました。



Subaru Yamamoto

HOMESTAY 2



SANTA CRUZ

日曜日は SANTACRUZ という遊園地に行きました。僕は遊園地にほとんど行ったことがなかったので、人生で初めて乗った、絶叫系の乗り物を始め、様々なアトラクションを楽しみました。夜は、僕のリクエストでおすすめの中華料理屋に連れて行ってもらいました。

お別れ会

ホームステイ最終日には、親戚を呼んで、お別れ会を開いてくれました。ホストマザーが、ラザニアやカップケーキをふるまってくれ、とても美味しかったです。また、ワイアットの従姉妹も含めた4人で、トランポリンや、バスケットボールをし、遊びました。



ホームステイを通して

僕のホストファミリーは、僕をまるで本当の家族のように迎え入れてくれました。僕を楽しませるために本当に心を砕いてくれ、僕にたくさんの場所を見せようと、様々なおすすめの場所に連れて行ってくれました。何より嬉しかったのは、色々なことを話したり、ジョークを言い合ったりする時間をお互いに楽しむことができたことです。人種や生きてきた環境が違っていてもお互いに話し合い、過ごす時間を楽しむことはできるし、同じ感情を共有することができるということを実際に感じることもできたのは、とても貴重な経験でした。

Subaru Yamamoto

BEST MEMORIES

思い出編



MY BEST MEMORY

Ijima Kaito



私の一番の思い出は、サンフランシスコ観光の一日です!! なぜならたくさんの絶景も体感することができたからです。特にゴールデンゲートブリッジからの景色は最高で、青い海が遠くまで続いているとても美しかったです。また海辺で日なたぼっこをしているアメリカ人? ホットセイ? たちもかっこ良かったです。



My Memory

～ Home stay ～

自分か思っていることを英語で伝える難しさや、
食事の習慣や生活スタイル、人との距離感など、
日本とは異なる点が多く苦戦しましたが、
そうした違いに慣れることで、新しい価値観や
考え方を学ぶことができたと思います!!

～ San Francisco ～



ゴールデンゲートブリッジ
すごく長い橋を渡ることで
できるのですが、車と人の距離
が近いのですごく怖かったです。
長さはなんと 2,737m!



カルフォルニア州
すごく良い香りがする
お花でした!
周りを見るとたくさん
咲いていてとても
キレイでした。

Shiroishi Koharu

一番の思い出

僕が一番の思い出はケーブルカーに乗ったことです。

意外にも都市を見わたせて、風を感じられたためとても楽しかったです。



そして、走っている場所が道路の真ん中を走っていたためとても新鮮でした。

そしてその後行ったグーグルも思い出に残っています。

そこでおどろいたのがグーグルの自転車です。グーグルでは社員の人がだけ使えるらしいです。そして色がグーグルカーのカラフルな自転車でした。他にも、会社の周りには右のようなオブジェがあったり周りだけでも見どころがたくさんでおもしろかったです。



Fujii Yuto

My Best Memory

1. ホストファミリーとの時間

ホストファミリーと過ごした時間は、すべて私の宝物です。出会えて本当に良かったです。楽しませてくれて本当にありがとうございます♡



2. 訪問団員との交流と

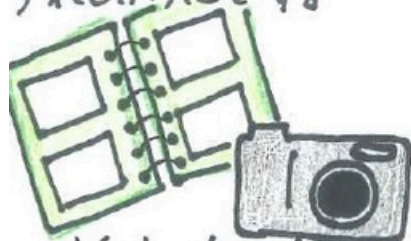
フィッシャーマンズワーフ
芽室町の国際交流を通じて、訪問団員みんなと仲良くなれて、うれしかったです。フィッシャーマンズワーフは、海近くにある観光スポットで、おいしい料理や、お土産がたくさんあります。そこで女子みんなでおそろいのネックレスを買いました。アトラクションも楽しかったです！



3. ウェルカムパーティー

みんなでご飯を食べながら他のホストファミリーと話すことができて楽しかったです！！

出し物披露でトレーシーの子たちが日本語で入場歌をしていて、うれしかったです！



Yoshida Mirami



思い出

いちばん

Oohoshi Rina



初日にみんなで
インター アウト バーガー
屋さんに行きました。
おいしかったです。

フレッシュマンズ7-7
ではたくさん買い物を
しました。みんなでみ
るのチーホルダーを買っ
たりもしました。



ホームステイ中近所の
子やもたちとたくさんあそ
びました。とてもたのしか
ったです。言葉は通いな
くても、おにぎりに話していただきました。



クレード大聖堂を訪れた際は
とても晴れていて、いい写真
をとることができました。

My memory

UNO

夜にみんなでUNOをしました。ルールは同じなのに、ちょっとしたアクションや盛り上がり方が日本と違ってとても親見魚羊でした。負けたり月勝ったりしたから自然に笑顔になりました。



Pool

庭にあるプールで遊んだことも思い出です。日本ではあまり経験できないような広い庭とプールで、まさに映画で見たことがあるような光景でワクワクしました。みんな水に入って遊んだり、何気ない会話をしたりして楽しかったです。

food

食事印象的でした。アメリカならではの大きなお肉料理は、日本ではなかなか見ないサイズで最初はおどろきましたが、とても美味しくて忘れられません。食事の時間には、その日の出来事を話したり、日本のことを質問されたりして会話を通してお互いの文化を知ることができました。

Kato Utana

Koizumi Nanaka

The best memory

私の一番の思い出はホストファミリーとすごした何気ない時間です。朝起きての「Good morning」、みんなでゲーム、カードゲームをする時間、パズルをしたり、クッキーを焼いたり、マシュマロを焼いたり、ゆるやかにAdaとおしゃべりしたり、ゆるい時間になったの「Good night」。



どれも特別なことではありませんがそこでした会話、思わぬリアクション、笑っていることがとても楽しく思い出にのこっています。



家の前にあった
がちょうちゃんか
がかわいかった。





マクドナルドにも行きました。美味しかったし、ドリンクも大きかったです。お店は混んでもいないのに作り方が雑でアメリカがいいなと思いました。



自動運転の車がサンフランシスコでよく走っていたことも印象的でした。近未来的な感じがカッコ良かったです。

アメリカにもセブンイレブンはありました。ガソリンスタンドを併設していて驚きました。中に入ってみました。良かったです。



Kanta Segawa

Best Memory

"Mio Hattori"

☆ With host family

- ・たくさん話しかけてくれたり、伝わりにくい言葉は翻訳して見せてくれたりと気を使ってくれて、安心して過ごすことができた!
- ・休日の過ごし方!
朝用事が無いときは起きささないでいてくれたり、他の訪問団の家族と連絡をとって、一緒にご飯を食べたりボウリング連れて行ってくれた!



☆ 学校訪問

- ・1校1校が雰囲気や授業内容が違って見ていてとても楽しかった!
- ・学校訪問で仲良くなった友達ともたくさん写真を撮らせてよかった!

☆ フィッシャーマンズワーク

- ・たくさんお店が集まっていて、お土産もいっぱい get!
みんなでおそろいのアクセサリーも買って本当にいい思い出ができた!



一番の思い出

僕の一番の思い出は、やはりホームステイです。特に、土曜日に海辺の町に連れて行ってもらい、そこで過ごしたことが一番の思い出です。土曜日は朝から出発し、丘を越えて海辺へ向かいました。



まず、海辺のレストランで昼食を食べました。そこで食べたイカフライが本当に美味しかったです。そのレストランの近くで、ワイアットがおしゃれな車に乗っている人に話しかけたところ、その車に乗って写真を取らせてもらえることになり、日本との違いを感じました。



その後、水族館に向かいました。Monterey Bay Aquarium という名前の水族館で、様々な魚がいました。僕はカメが大好きなので、ウミガメを実際に見ることができ、嬉しかったです。



夕方に海で遊んだ後、海辺の貸別荘に泊まりました。ベランダから空を見て、様々な星座を教えてもらいました。また、マシュマロを焼いたり、トランプをしながらジョークを言ったりして楽しみました。最高の一日でした！

Subaru Yamamoto

FROM CHAPERONES

同行者より



未来へつなぐ架け橋 ～トレーシー市訪問を通じて～

今回、中学生国際交流訪問団の引率として姉妹都市であるアメリカ・トレーシー市を訪問する機会を得ました。10名の中学生の成長を間近で見守るという体験は、改めて「次世代育成」の重要性を深く考えさせられる貴重な時間となりました。

初めての海外がホームステイとなる生徒もいましたが、言葉の壁や生活習慣の違いに戸惑いながらも、勇気を出して自分の言葉で思いを伝えようとする姿に胸を打たれました。

最初は緊張で硬い表情だった彼らが、ホストファミリーの温かい受入れや現地の人々との交流を経て、日を追うごとに自信に満ちた笑顔へと変わっていく様子は、国際交流が持つ「人を成長させる力」そのものでした。



また、トレーシー市の行政や教育現場、姉妹都市協会の方々の献身的な関わりに触れ、私自身、地域社会のあり方について深く学ばせていただく機会となり感謝しています。

トレーシー市を離れる別れの朝、中学生たちとホストファミリーが涙を流して再会を誓い合っていた光景は、この旅が単なる異文化体験を超えた「心の財産」になったことを物語るものでした。

そして、短い時間ではありましたが皆さんとともに過ごした旅、ハラハラした場面もありましたがとても刺激的で楽しませてもらいました。

今後も、芽室町の子どもたちが世界へ羽ばたき、その経験を地域へ還元してくれるよう、この事業が続いていくことを願っています。

教育推進課 給食係 側瀬 美和

中学生国際交流訪問団アメリカ合衆国トレーシー市へ

芽室町と姉妹都市提携を結んでいるアメリカ合衆国トレーシー市へ、中学生国際交流訪問団の引率として、団員10名と共に訪問しました。

出発までに10回行った事前研修では、アメリカの文化学習や、現地のウェルカムパーティーで披露する出し物の練習に取り組みました。生徒は各中学校から集まっているため、当初こそお互いに緊張していましたが、リーダーを中心に話し合いを重ね、協力して練習に励む中で次第に絆が深まっていきました。その様子を見て、非常に頼もしさを感じ、安心して出発することができました。

現地での滞在は、初日からホームステイが始まりました。事前にホストブラザー・シスターと連絡を取り合うなどの準備があったとはいえ、楽しみと同時に不安もあったはずですが、生徒らは緊張を抱えつつも積極的にコミュニケーションを図り、すぐにホストファミリーと打ち解けていきました。

その後も、市役所や公共施設、学校での交流を通して、生徒らは日を追うごとに大きく成長していきました。お互いを思いやり、自ら英語で質問をして交流しようとする姿勢には、感慨深いものがありました。トレーシー市を離れる際に涙を流す生徒もあり、この経験は一生の宝物になったことと思います。国際交流の目的である「異文化理解の促進と、国際社会に対応できる広い視野を持った人材の育成」を、生徒らはしっかりと果たしてくれました。

私自身にとっても、今回が初めての海外訪問でした。現地の姉妹協会や市役所関係者の皆様には大変お世話になりました。特に、協会員や市役所関係者、訪問先の方々との交流を通して、行政の仕組みや地域コミュニティの在り方、文化の違いを肌で感じることができ、大変貴重な経験となりました。この経験を、今後の業務に活かしていきたいと考えています。



滞在中、生徒らは我々引率とも打ち解けてくれました。ホストファミリーでの出来事を嬉しそうに話してくれる姿を見て、私自身もとても嬉しかったです。サンフランシスコ市内を一緒に見学したことや絶叫マシンに一緒に乗ったことも、楽しい思い出の一つです。生徒の皆さんが、今後も芽室町とトレーシー市の架け橋となり、今回の経験を糧にそれぞれの道で活躍していくことを心から願っております。

魅力創造課 魅力創造係 近藤 猛児

ALBUM アルバム













**令和 7 年度
芽室町中学生国際交流訪問団
記念文集**

発行／芽室町教育委員会
